

研修 評価

研修名	メンタルヘルス（中堅編） ～生き活きと看護を実践するためのストレスマネジメント～				
領 域	協働する力を高める 研修	会場	看護研修センター	受講料	会 員：3,080 円 非会員：9,240 円
対 象	学習段階レベル III・IV 保健師、助産師、看護師、准看護師 募集数(80人)応募数(45人)参加数(45人)会員数(43人)非会員数(2人)				
日 時	令和6年10月15日（火曜日） 10:00 ～16:00				
ねらい（目標）	1. 看護職のストレスとメンタルヘルスの不調を理解し、包括的・全人的なメンタルヘルスケア（ホリスティックケア）の必要性を学ぶ。 2. 心の健康づくりにつながるストレスマネジメントとメンタルヘルスケアの方法を理解し、自らが実践できるようになる。 3. 職場スタッフのメンタルヘルスケアの活用を検討できる。				
講 師	柏 美智 元新潟大学医学部保健学科				
内容・方法	○講義内容 ・ストレスマネジメントの考え方 ・看護職のストレスおよびメンタルヘルス不調 ・包括的、全人的なメンタルヘルスケア（ホリスティックケア） ・メンタルヘルスケアとしての多様な方法 ・メンタルヘルスケアとしての身体的ケアの実際 ・看護職のメンタルヘルスとレジリエンス ・職場で実践できるストレスマネジメントとメンタルヘルスケア ○研修方法 講義およびグループワーク				
結 果	○参加者数 45名 56% 【達成・未達成】 ○アンケート結果（回収率58%） ・理解度 96.2% 【達成・未達成】 ・自己課題の達成度 96.2% 【達成・未達成】 ○受講者の意見 ・アンケートでは、「今回の研修を、勉強会などを通して知ってもらい、レジリエンスを高めたい」「自分だけで解決しようとせず、いざという時に相談できることを知っておくことが大切だと学んだ」などの感想があった。 ・会場の環境について、「暑い、マイク音量大きい」という意見があった。				
評 価・総 括	○目標達成の評価：【研修会の目標は達成した】・達成しなかった】 ・テーマ・目標・企画内容・時間配分など：アンケートより、「研修のねらいと内容の整合性」は、「整合性があった」が100%の結果で、「理解度」も高かったことから、本研修のプログラムは妥当で研修の目標は達成できたと判断する。 ○総括：中堅看護師は、単に仕事のストレスのみならず、部署内で役割を多く担うこともあり、部署の中間管理職的な役割を行うことが多いため、よりストレスフルな状況におかれていると考え研修の必要性は高いため継続する。				
課 題	○研修参加希望者が募集数の1/2程度であり、中堅看護師の方々にどうすれば研修に参加してもらえるか考える必要がある。				
担当者	教育委員				

評価基準：

- ①参加数が募集数の70%以上
- ②研修内容の理解度（できた、ほぼできた）80%以上
- ③自己課題の達成度又は研修目標（知識技術）の習得度（できた、ほぼできた）80%以上
- ④アンケートの意見

